

あき支所管内より



奇跡の生還！ 九死に一生を得たモカちゃん🌸

モカちゃん(4)
飼い主：松高 仁さん

写真に写る愛くるしいモカちゃんですが今年の春に2回もの奇跡の生還を果たした勇者のパグ犬なんです！

今年1月末、子宮の病気が知らない間に進行していて急に動けなくなってしまったモカちゃん。病院に行った当初は危篤状態で急遽、子宮を摘出する手術をしてなんとか命を取り留めました。

しかし、その時にお腹を開いた傷あとが数日経って開いてしまい、またも危ない状況になってしまいましたが、飼い主の仁さんの賢明な判断で、お腹を押さえて病院まで抱きかかえて走り処置をしてもらい、今では元気

いっぱい走っています★

自分の運命と闘い、死の沼から生還したモカちゃんに拍手を送るとともに新たなセカンドチャンスは幸せに健康に長生きしてほしいと願うばかりです👏
飼い主の仁さんは「モカちゃんのブサカワな顔と従順な姿に癒される。我が子のような存在です」と笑顔で話してくれました！

息ぴったりの 「かえそらコンビ」👨👩❤️

小松 蒼昊くん(10)
花楓ちゃん(8)

父・浩彦さんひろひこの変顔に大笑いする仲良し兄妹の蒼昊くんあそうと花楓ちゃん👧取材中も仲良く指遊びをしたり追いかけてっこをしたりして、とびっきり素敵な笑顔を見せてくれました！なんと2人とも好きな食べ物や好きなことも同じという偶然！

好きな食べ物を聞くと「トマトが好き🍅！」と、得意なことを聞くと「走る車の地名プレートを見て住んでいる都道府県の場所を当てること🗺️！」と、2人の息がぴったりで仲の良さが伝わってきました！

安田支所管内より



父・浩彦さんが経営するナスのハウスで花ぬきや収穫作業のお手伝いもしてくれているみたいでお父さんも大助かりです。
父・浩彦さんひろひこと母・真理子さんまりこは「今のまま明るく元気に育ってほしいです」と2人の幸せを一番に願っています。

安芸 地区から こんにちは

穴内事業所管内より



まるで絵画に出てきそうなくーちゃん

くるみちゃん(くーちゃん)(9)
飼い主：岡田 聡子さん

実家で暮らしていた時に飼っていた猫が恋しくなり、「猫との暮らしがしたい！」とペットショップへ駆け込み、一目惚れをしたのがラグドールのくーちゃんです！美しい青色の目とふわふわの毛並みに、ぬいぐるみではないのかと疑いたくなくなる程うっとりする可愛さです💖

普段はおっとりして控えめな性格でベランダで風に当たってゆっくりしたり、聡子さんの傍にそっと静かに付き添っているくーちゃん。でも、夏になるとどうしても好きになれないのが花火です🎆毎年、家の近くで花火がドーンと上がると大きな音に反応して「ヴウ〜！！」とまるで犬のように唸りながら窓の外を見ているそうです。

飼い主の聡子さんは「いつも静かに傍にいてくれる安心感と猫のいる生活が楽しいです。くーは私にとってとても大切な存在です」と話してくれました🐾

様々な農産物との 出合いを経てユズ農家へ

軽部 英生さん(48)

北川村の山奥でユズ190アールを栽培する英生さん。出身は神奈川県ですが、サラリーマンを辞めた後に沖縄県で働き、閑散期には、各地の特産品の野菜や柑橘類の収穫を行う仕事をしながら定住する暮らしを楽しんでいました。

そんななか、偶然ネットで検索して出てきた北川村のユズに惚れ込んで地域おこし協力隊の制度を活用して4年前に高知県での移住を決意し、村での暮らしをスタートさせました！

現在は研修を終え、独立しユズ農家として2作目を迎えています。

英生さんは、自分のユズ園地を少しずつ良くして綺麗なユズ玉を育てていきたいと、今年から新たに300本のユズを新植して数年後に青果玉として出荷できる日を楽しみにユズ農家としての新たな人生を楽しんでいます！

北川支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



試験展示圃成績発表会に耳を傾ける生産者ら

1 地区本部

高知なす3年連続2万トン超え 来シーズンへ飛躍誓う

JA高知県安芸地区は7月26日、安芸市で「令和6年度青果物販売取引検討会」を開きました。園芸部役員や生産者、JA役職員の他、13の市場関係者を含む104人が出席し、来シーズンの生産や販売への飛躍を誓いました。

仙台あおば青果の菅野聖常務取締役は「手を取り合いながら今後も安芸の農業の発展につなげていきたい」と呼び掛けました。

同JA東部エリア担当の小松藤雄常務は「市場と農家など関係者が絆を深め、生産者自身が自信を持って生産を増やせる機会にしてほしい」と抱負を述べました。

検討会では、同JAからナスなど8品目

における本年度の出荷数量、単価、販売高、販売会議や系統出荷品の販売拡大を目的とした品目宣伝の経過など、次年度を含む活動を報告しました。

本年度の主な取り組みについては、輸送コスト削減の取り組みや、安芸地区独自の高知なす販売会議を開催し、期間値決・月間値決の契約取引を前年より506t増量対応し、3年連続2万tを超えたこと、契約期間も6月末までに延長したことを報告しました。

また、同地区ではナス「PCお竜」について引き続き側枝の整枝方法や果実の肥大不良についてなどの試験研究、特性把握に取り組みすることを報告しました。



新たに入学した研修生の質問に答える樋口専務ら

2 安芸営農経済センター

第1期生入学式開く 東部エリア初！ 県の担い手拠点に



JA高知県の出資法人(株)アグリド土佐あきは8月1日、県研修機関として認定されてから初めてとなる第1期生の入学式を開きました。

入校生は高知県安芸地区(芸西村、東洋町)にて施設ナスでの就農を希望している県内の20代、30代までの男女4人が入学しました。

研修生は33・6アールのハウスで県のブランド品種「高知なす」の栽培技術を学びながら、各部会の勉強会や現地視察にも参加します。また、安芸農業振興センターなど関係機関と連携し、農業基礎研修講座なども受講する予定です。

あいさつでは、同法人の樋口専務が「今年度から研修機関として認定されたことで、今まで国の補助金を活用して研修を行っていた方の負担軽減や東部エリアで研修を希望する子育て世代の方が円滑に研修できる場にしていきたい」と激励しました。

同法人では研修担当が指導して、栽培技術や農業経営など座学で行われる基礎講座と、ほ場現場の実践型のカリキュラムで総合的な研修を希望する就農目標に応じて最短3カ月、24カ月を選択して学びます。

今後も研修生の受け入れなど将来の担い手の育成に取り組んでいきます。

3 安芸営農経済センター 農福連携で 理解と関心を深めて



農福連携高知県サミット in あきの意見交換の様子

JA高知県、安芸市、県、福祉機関でつくる安芸市農福連携研究会は8月1日、同市で「令和6年度農福連携高知県サミット in あき」を開きました。

県内の農家、行政、JA、関係機関などが参加し、講演会や体験・事例発表を通じて、農業と福祉分野の理解と関心を深め、連携の大切さを考えました。

安芸市では、令和6年6月末時点で107人が29カ所の農家や法人、JA出荷場等で直接雇用として働いています。

5 あき支所 「女性大学ときめき学園」 農家ならではのアイデアも



オリジナルの鬼に色付けをする部員ら

JA高知県の女性部安芸地区は8月3日、安芸市の内原野陶芸館で「女性大学ときめき学園」を開き、陶芸教室を行いました。部員や地域住民18人が参加しました。

陶芸教室では、厄除けや魔除けとして縁起が良いとされ、家の中でも飾ることができる鬼の置物作りに挑戦しました。

部員は鬼の体に手足などのパーツを付けたり、自分好みの持ち物を持たせたり、パンツの模様などを粘土で作りました。

作った物を素焼きし、色付けをして、思い思いの鬼を作り楽しみました。

4 安芸ユズ加工場 生産量日本一を誇る青ユズ収穫開始！



「青ユズを一般消費者に食べてもらいたい」と収穫に励む千光士さん

JA高知県安芸地区では7月4日より、生産量日本一を誇る青ユズの収穫が始まっています。

安芸ユズ加工場では、昨年より多い約25万玉の出荷を予定しています。

今年産は天候や果樹カメムシなどの影響で、規格外の青ユズが多く、例年の倍ほどが規格外品となっていますが、販売方法を工夫し消費拡大へつなげていきます。

生産者の千光士尚史さんは「規格外でもおいしさは変わらない。青ユズこししょうは長期保存が可能で青ユズの香りが楽しめる。この夏に活用してほしい」と話します。

6 安芸ユズ加工場 青ユズサイダー 試飲で観光客にPR



外国人観光客らに青ユズをPRする生産者ら

高知県のユズ農家やJA、県、関係市町村らでつくる同県ゆず振興対策協議会は8月17日、25日の9日間、高知市のひろめ市場で5回目となる「青ゆず祭り」を開きました。

初日の17日には、すりおろした皮を使った青ユズサイダーの試飲の他、1玉50円で50kgの規格外の青ユズの販売と150パックの青ユズの青果や柚子こししょうなどの加工品が販売されました。青ユズを使った柚子こししょうは開始2時間で売り切れとなり来場者に好評でした。

栽培管理

ナス



安芸営農経済センター
営農指導課
安芸ブロック
貞廣 達也

病害初発の時期です。青枯病やフザリウム立枯病が発生した場合は、株元から切り取り、ハウス外に持ち出して適切に処分しましょう。

【かん水・追肥】

摘芯までは成長（葉面積の増加）や着果（花）数の増加に合わせてかん水量と追肥量を増やしましょう（管理こよみ資料9参照）かん水ムラは根腐れによる病害の原因となるので、均一なかん水ができていますか確認・調整しましょう。1ヶ月当たりの施肥量は、10アール当たり窒素成分で6kgを目安にしましょう。

【整枝・誘引・光環境】

主枝の摘芯は、畝上1・2m（9・10節）前後の高さで行いましょう。徒長して節間が伸びている場合は、一度つり糸を緩めて樹勢を落ち着かせてから摘芯しましょう。第1分枝下の葉は、第1主枝の生長点が8節目になった頃から2〜3回に分けて摘葉します。本葉は黄化した葉や病害葉だけを除去します。赤果・青べた果の発生防止のため、二重内張りを開けるとともに、側枝は収穫時に1

芽切り戻し（PC電線は2芽切り戻し）にします。また、各主枝から出る下位1〜2段の側枝は、1果収穫後に基部から摘除し、下位部の繁殖による品質の低下や病害虫の発生を防ぎます（管理こよみ資料10参照）。

【病害虫防除】

アザミウマ類、コナジラミ類、フタテンヒドリヒメヨコバイ、タバコノミハムシ等の適期防除を行います。害虫の防除は、ハチや天敵の導入を考慮して薬剤を選択しましょう（資料6、13参照）。すずかび病、すず病、フザリウム立枯病等の発生に注意して防除を行います（管理こよみ資料11、15参照）。

【温度管理】

夜温は最低実温を12℃とし、12℃を下回り始める11月末までに加温機の点検・ダクトの設置を行います。

【CO₂管理】

換気量が少なくなり始める11月頃から施用できるように炭酸ガス発生機の点検やダクトの設置を早めに行い、濃度は400ppmを下回らないように施用しましょう。

摘果・病害虫防除

カンキツ



安芸営農経済センター
営農指導課
山影 学

温州みかんやユズでは収穫間近となりました。最後まで品質向上を目指し、最終の摘果や病害虫防除に努めましょう。

【仕上げ摘果】

収穫果実の外観や品質の向上を目的とします。樹冠上部は軸の太い果実が暴れない程度に摘果します。小玉果と出荷に向かない果実を落としていくと効率的に作業ができます。

【夏秋梢の管理】

ボンカンや土佐文旦などでは、かような病の病斑のついた夏秋梢を除去しましょう。

【夏秋梢処理の方法としては、

- ① 垂直に立ち上がった強い枝は樹形を乱すので基部から切る。
- ② 斜め上や水平の夏秋梢を予備枝として利用する場合は、輪状芽（春枝と夏枝の境）を残して切る。
- ③ 弱い夏秋梢は輪状芽の下の春枝まで戻って切る。
- ④ 樹冠拡大を目指す場合は、芽の充実したところで切り返す。

【病害虫防除】

黒点病、ミカンハダニ、カメムシ類の

発生に注意し、早めに薬剤散布を行います。特にカメムシ類は発生が多い傾向ですので防除が遅れないようにして下さい。

【礼肥の施用】

礼肥は今年の樹勢回復、冬期の耐寒性及び翌春の新梢の発生と開花結実を促進し、隔年結果は正への力ギとなるので必ず施用しましょう。ユズでは10月下旬〜11月上旬、ボンカンでは11月上旬〜11月中旬までに栽培暦基準と樹勢に応じて施用量を調整して下さい。

防除例

適用病害虫	農薬名	使用回数	収穫前日数	使用回数
黒点病	ナリアWDG	2000倍	14日前まで	3回以内
黒点病	ナティーフフロアブル	1500倍	前日まで	3回以内
ミカンハダニ	ダニコングフロアブル	4000倍	前日まで	1回
カメムシ類 アザミウマ類	テルスターフロアブル	3000〜5000倍	前日まで	3回以内
カメムシ類 チャノキイロアザミウマ	スタークル顆粒水溶液	2000倍	前日まで	3回以内

環境制御機器のメンテナンスについて

振興センターだより

安芸農業振興センター088713410138

平岩 里奈

安芸地域では平成27年頃から環境制御技術の本格導入が始まっています。

炭酸ガス発生機の導入から7年以上、加温機ではさらにそれ以上の使用年数が経過しているものも少なくないと思います。

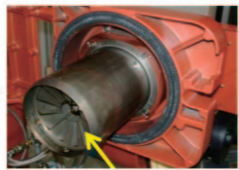
また、近年経費の高騰が続いており、農業経営を圧迫しています。点検の実施で燃焼効率の低下を防ぎ、機器の故障や事故防止に努めるよう、メンテナンス項目を確認しましょう。

●メンテナンスの重要性とは？

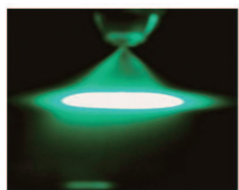
農業では、農業機械を利用する場面が多く、メンテナンスが不十分では、使用したい時に、故障等で使用できなくなったり、栽培への支障をきたすなど、収量や所得の低下などの影響が出てきます。メンテナンスは、機械が本来持っている能力を発揮し、作業能率を保つものであり、故障だけでなく事故も起こさないことにつながります。

●メンテナンスの実施

- ① 燃油暖房機
 - 缶体の掃除（目安1年に1回）
 - バーナーノズル周辺の掃除（目安1ヶ月毎）
 - バーナーノズルの交換
 - エアーシャッターの調節



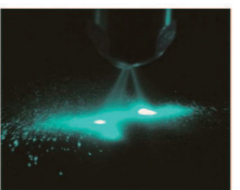
清掃前のエアコン、デフューザーの状態



正常な噴霧パターン



清掃前、スズで覆ったエアコン、デフューザーの状態



異常な噴霧パターン

- ② 炭酸ガス発生機
 - オイルタンクの水抜き
 - オイルストレーナの掃除（目安月1〜2回）

燃焼不良を防止します。

- ③ 温度センサー
 - 正常に設置しているか
 - 適切に作動しているか

温度センサーを元に機械が稼働するため、適切に設置・点検し過剰運転を防止します。

●定期メンテナンスの実施

日常的な点検と合わせて、安全に使うために定期的な点検・整備をおすすめします。専門技術が伴う部分もあるため、専門家や販売店等に問い合わせをお願いします。

●取扱説明書の内容確認

各種機器には、取扱説明書が付属されていますが、普段使い慣れた機器だとあまり確認されないことがあるかもしれません。今回は点検項目の一例を挙げていますが改めて具体的なメンテナンス、取扱方法などを確

認すること、これまで気づかなかったことにも気づききっかけになると思います。この機会を利用し再確認してみてください。

●さいごに

その他、天窓自動制御機器や自動かん水装置など、普段から機械に管理を任せている部分も多いかと思えます。機器使用前だけでなく日頃から正常に稼働しているか、定期的に確認を行い、栽培管理がスムーズに行えるようにしましょう。

農林水産省の施設園芸省エネルギー生産管理マニュアルを参考にしてください。

QRコードから読み込めます。



安芸農業振興センター

088713410138

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

子ども達にナスの収穫体験や出前授業を開催してくれるのは、ナス好きになるきっかけになると思うので続けてほしいです。
(穴内事業所・35歳)

高知なすは生産高一番ですね。私も大好きです。赤野小学校の子ども達も大好きなようです。でも子どもはナスがあまり好きではないですよ。調理方法で大好きになりますよ。なすピザ美味しいよ！
(田野支所・84歳)

▼ありがとうございます。ナスが嫌われる理由としてあがるのがアクの強さです。ナス特有の食感や苦みは調理方法で消すことが可能なので子ども達からもなすピザにすると美味しい♪と評判です！これからもナスの魅力を食べ農教育事業を通じて伝えていきます！

8月号良かった企画はもちろん「安芸地区からこんにちは」です！首を長くして愛犬とおまけの父の掲載を待っていました。とってもよく写っていたので家族で、こうぐりに穴があくのではないかと、というくらい見えています。ご近所からも「こうぐりに出てたな！良かったぞー」と声を掛けてもらい、とっても嬉しい毎日です。取材に来てくれて本当にありがとうございます。
(室戸支所・43歳)

私も家族同然のペットを飼っていました。私は「安芸地区からこんにちは」のページが大好きです。皆さんのペット楽しみにしています。やはり家族の一員、みんな可愛いですね。
(奈半利支所・71歳)

▼広報誌内でも「地区からこんにちは」のページはとても好評です。ペットや趣味や農業など・・・「せひうちも掲載してー」という方はお近くの支所の窓口か、(0887-134-1515)(恒石)までお問い合わせください😊

広報のつぶやき

来月の「コチットのイチオシ！」は安芸地区の飲食店が掲載されます！ここは、安芸市のこんな場所！？という武家屋敷の街並みの中にさりげなくある多国籍カレー屋さんで、海外のエスニック雑貨なども購入できます！

そんなこのお店の一番のオススメは見た目も味もスパイス使いにもこだわり抜いた南インドカレーです！ワンプレートのお皿の中にはカレーの他に副菜がたっぷり。カレーや副菜を混ぜ合わせながら食べるので口に運ぶたびに味が変わり、色んな味を楽しみながら、お腹いっぱい食べるのができました！

11月号の「コチットイチオシ！」をお楽しみに・・・
(恒石)



(お詫びと訂正)

9月号の内容の一部に誤りがありましたことをお詫びするとともに訂正させていただきます。12ページ「安芸地区でできとピックアップ1」誤・小松敏明
正・小松寿彰

令和6年度 JA高知県

あき・あい・あい収穫祭開催のお知らせ



- JA女性部：愛情たっぷりグルメ
- キッチンカー
- 餅投げ
- 金魚すくいコーナー
- お菓子拾い
- 農産物品評会
- 営農コーナー：お茶販売、柑橘販売、花の球根販売 などなど・・・



その他にも沢山のイベントを準備しています！ぜひお越しください！！

日時	11月16日(土) 午前10時～午後3時 ※雨天決行
場所	JA高知県あき支所内
お問合せ先	JA高知県安芸地区企画組合員課 TEL0887-34-1515
主催	JA高知県農業協同組合安芸地区 ※諸事情によりイベント等は変更になる場合があります。

近隣のバチンコ店ディーポやヤマダ電機等、会場駐車場以外への駐車はご遠慮ください。

税務相談日

令和6年10月16日(水)
12月18日(水)

会場 あき支所3階

時間 10:00～16:00

問い合わせ 安芸地区本部 企画組合員課 0887-34-1515